

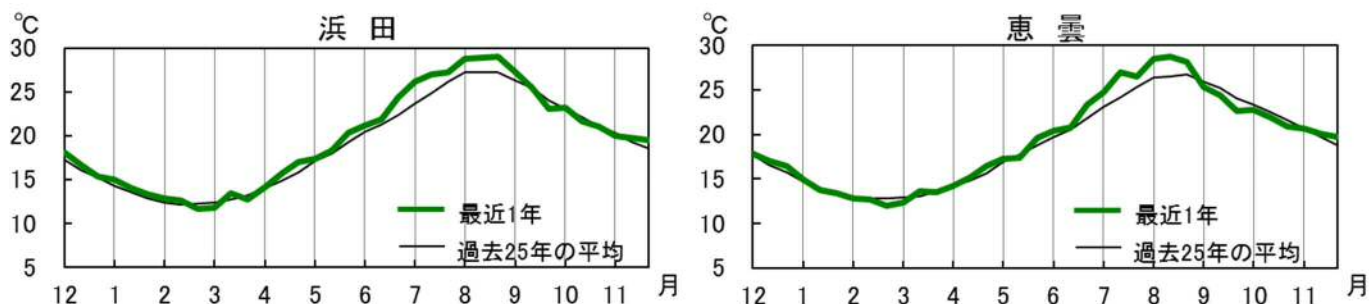


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

## 《11月の海況》



| 11月 | 浜田    |        |        | 恵曇     |        |        |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
|     | 評価    | 平均     | 平年差    | 評価     | 平均     | 平年差    |
| 上旬  | やや低め  | 19.8°C | +0.1°C | 平年並み   | 20.2°C | +0.4°C |
| 中旬  | やや高め  |        |        | やや高め   |        |        |
| 下旬  | かなり高め |        |        | はなはだ高め |        |        |



## 《11月の漁況》

### 【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マアジ主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年並み、マアジは平年の7割でした。隠岐地区ではマアジ、ブリ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は18.5トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは1,121トンで平年の2.4倍、ブリは933トンで平年の7割でした。例年漁獲量の多いサバ類は351トンで平年の4割、イワシ類3種はほとんど漁獲されませんでした。

### 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は26.3kgで平年並みでした。西郷地区(属人5トン以上)ではケンサキイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は平年を下回りました。

### 【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、アナゴ・ハモ類、ムシガレイを主体に、1統1航海当りの漁獲量は17.9トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、キダイは平年の2.7倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.1倍、ムシガレイは平年の8割でした。その他、マダイおよびカマス類は平年の3.1倍、マトウダイは平年の2.0倍、マダラは平年の1.3倍と好調であった一方、アンコウ類は平年の7割、アカムツは平年の6割、ソウハチは平年の5割の水揚げでした。

### 【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではソウハチ、アンコウ類、アナゴ・ハモ類主体の漁況で、総漁獲量は438トンでした。1統1航海当りの漁獲量は966kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の8割、アンコウ類は平年の1.3倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.4倍でした。その他、ニギスは平年の1.7倍、マトウダイは平年の1.3倍、キダイおよびスルメイカは平年の1.2倍、ヤリイカおよびムシガレイは平年の1.1倍と好調でしたが、マダラは平年の8割の水揚げでした。

### 【定置網漁業】

出雲地区ではブリ、サワラ類、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は18.7トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の1.9倍、サワラ類は平年の6割、マアジは平年の6割でした。石見地区ではマアジ、サバ類、ブリ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は20.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは平年の1.0倍、サバ類は平年の6割、ブリは平年の1.6倍でした。隠岐地区ではブリ、ウルメイワシ、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は9.3トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の3割、ウルメイワシは平年の1.1倍、マアジは平年の7割でした。

### 【釣・縄】

出雲地区ではクロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は36.4kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、クロマグロは平年の5.6倍でした。石見地区ではクロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は32.6kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、クロマグロは平年の3.7倍でした。隠岐地区では、クロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は35.2kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、クロマグロは平年の2.7倍でした。

【令和4年11月の漁獲統計】 ※令和4年4月号から漁模様（◎、○、▲）の記載はありません。

| 漁業種類            | 地区 | 主要魚種                | 総漁獲量    |       |       | CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量) |       |       |
|-----------------|----|---------------------|---------|-------|-------|---------------------|-------|-------|
|                 |    |                     | 漁獲量     | 前年比 % | 平年比 % | 漁獲量                 | 前年比 % | 平年比 % |
| 中型まき網           | 浜田 | サバ類、マアジ             | —       | —     | —     | —                   | —     | —     |
|                 | 隠岐 | マアジ、ブリ類             | 2,462トン | 67%   | 61%   | 18.5トン              | 53%   | 55%   |
| イカ釣り<br>(5トン以上) | 浜田 | ケンサキイカ              | 0.8トン   | 81%   | 7%    | 26.3kg              | 170%  | 55%   |
|                 | 西郷 | ケンサキイカ(※操業隻数が少ないため) | —※      | —※    | —※    | —※                  | —※    | —※    |
| 沖合<br>底びき網      | 浜田 | キダイ、アナゴ・ハモ類、ムシガレイ   | 305トン   | 126%  | 105%  | 17.9トン              | 112%  | 107%  |
| 小型<br>底びき網      | 大田 | ソウハチ、アンコウ類、アナゴ・ハモ類  | 438トン   | 124%  | 107%  | 966kg               | 89%   | 100%  |
| 定置網<br>(大型)     | 出雲 | ブリ、サワラ類、マアジ         | 224トン   | 62%   | 53%   | 18.7トン              | 67%   | 56%   |
|                 | 石見 | マアジ、サバ類、ブリ          | 81.8トン  | 66%   | 72%   | 20.4トン              | 66%   | 69%   |
|                 | 隠岐 | ブリ、ウルメイワシ、マアジ       | 27.9トン  | 82%   | 46%   | 9.3トン               | 82%   | 46%   |
| 釣り・縄            | 出雲 | クロマグロ               | 55.5トン  | 238%  | 141%  | 36.4kg              | 128%  | 123%  |
|                 | 石見 | クロマグロ               | 44.0トン  | 142%  | 116%  | 32.6kg              | 136%  | 141%  |
|                 | 隠岐 | クロマグロ               | 49.8トン  | 193%  | 193%  | 35.2kg              | 135%  | 145%  |

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ○○」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり○○」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや○○」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ